

太宰府中学校 2学年だより

No.29

R2.1.15

文責：石橋 眞子

Tu voudrais vivre comment?

(あなたは どのように 生きたいのですか?)

新学期が始まって、一週間たちました。始業集会は、1時間遅れの開始で、皆さんゆとりをもって新学期のスタートを送ることができたことと思います。

始業集会前夜の天満宮の「鬼すべ」には中学校代表として、齋藤先生が「燻手すべて」として参加されたそうです。どんな行事だったか、感想を聞いてみてくださいね。きっと「も〜すごかった〜！」という声から始まると思いますよ。



さて、前回の学年通信で「進路学習」を行うことを伝えました。進路学習では、次のことを学ぶ予定です。

- ①高校調べ学習 →パンフレット等を使って、各自で高校について調べてまとめる。
- ②親子進路学習会→体育館で、親子一緒に、卒業後の進路について学ぶ。

①については、学活や総合の時間を使って、調べ学習を行い、レポートにまとめます。

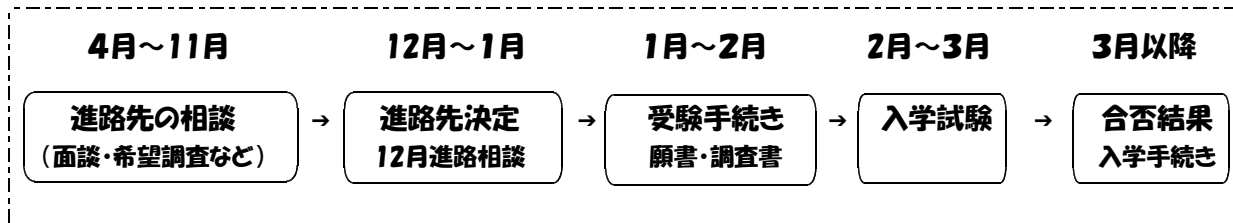
②については、体育館に集まって、学年の先生方から「中学校卒業後の進路」についての説明を受けます。特に、進路先が最も多い「高等学校」については、受験形態など詳しく説明します。

また、高校の先生をお招きして、実際の高校生活などを語っていただく予定です。

(保護者の方には、後日ご案内と出欠票を配付しますので、時制等ご確認下さい。)

右表は、3年生の1年間の進路スケジュールです。これを見ると、11月～2月の間、非常に慌ただしい時期を過ごすことが一目瞭然（一目見てすぐわかること）だと思います。

進路決定は、主に次のようなながれで進めていきます。



3年生に進級して慌てて「進路どうしよう〜」「どんな高校があるのかな?」「専願って何?」と不安になったり、「〇〇高校は…だけど△△高校は…」と根拠のない噂に振り回されて疑心暗鬼（疑いの深さからあらぬ妄想にとられるたとえ）にならないためにも、今回の進路学習を通して、あなたにとって「確かな情報」をしっかりと手に入れてほしいと思います。

